

アポ電に注意!!

※ **アポ電とは**～親族や警察、金融機関の職員などを装い、資産や家族構成などを聞き出そうとする不審電話

本年1月以降、首都圏において、いわゆる「アポ電」から強盗殺人等に発展する凶悪事件が連続発生しており、3月16日には、静岡県で就寝中の女性宅に何者かが侵入し、現金を盗まれる被害が発生しました。

女性宅には、前日に、息子を名乗る人物から金を準備するよう求める電話があった模様です。

本県内においても、資産等を聞き出そうとする不審電話は年間を通じて確認されています。

アポ電などをきっかけとした凶悪事件や特殊詐欺などの犯罪から身体の安全や財産を守るためのポイントは、次のとおりです。



★ 犯人からの電話を遮断する

○ 自動通話録音(警告)機を設置する

※ 電話機の呼出音が鳴る前に警告メッセージを流したり、会話を自動で録音したりする機器です。

県警では同機器の貸出しを無料で行っています。

希望される方は、最寄りの警察署にお問い合わせください。

○ 在宅時でも留守番電話に設定したり、ナンバーディスプレイ機能などを活用したりして、相手を確認して電話に出る

★ 戸締まりなどの徹底

○ 在宅時でも確実に戸締まりをする

○ 来訪者があった場合には、すぐにドアを開けることなく、身元を確認してから対応する

○ 緊急時にはためらわず、110番通報する

★ アポ電を受けてしまったら

○ 電話で資産や家族構成などの個人情報を探ねられても回答しない

○ アポ電があったら、警察にすぐに相談する

○ 家族や知人間でアポ電の情報を共有する